

平成 24 年 2 月 23 日
京 丹 後 市 役 所

平成 2 4 年度京丹後市一般会計予算

3 0 6 億 3 , 0 0 0 万円 (対前年度 6 億 3 , 5 0 0 万円、 2 . 0 %)
選挙を控えた『骨格型』予算

平成 2 4 年度京丹後市の総予算額

会計名称	平成 2 4 年度	平成 2 3 年度	増減	増減率
一般会計	306 億 3,000 万円	312 億 6,500 万円	6 億 3,500 万円	2.0%
特別会計(13)	193 億 4,370 万円	187 億 600 万円	6 億 3,770 万円	3.4%
企業会計(2)	86 億 9,059 万円	80 億 7,946 万円	6 億 1,113 万円	7.6%
合 計(16)	586 億 6,429 万円	580 億 5,046 万円	6 億 1,383 万円	1.1%

会計名称の () 内数値は、会計数

平成 2 4 年度一般会計予算の主な事業内容について『京丹後市総合計画』に基づく下記の 7 つの基本方針の区分により主な事業を紹介させていただきます。

ひと・もの・ことが行き交う 交流経済都市

暮らしの中でいのちが輝く 環境循環都市

生きる喜びを共有できる 健やか安心都市

次代を担う若い力が活躍できる 生涯学習都市

共に築き、結び合う パートナーシップ都市

災害に強く、快適で暮らしやすい うるおい安全都市

計画推進のために

ひと・もの・ことが行き交う 交流経済都市

< 定住の促進 >

- ・中小企業緊急雇用安定助成金〔継続〕【労働費】 説明書 P151 1,200 万円
事業主が、国の中小企業緊急雇用安定助成制度を活用し、その雇用する労働者を一時休業等させた場合に、休業手当等に係る基準賃金額の一部を助成することにより解雇の徹底予防と雇用の安定化を図る。
- ・地域雇用環境整備特別対策事業〔継続〕【労働費】 説明書 P152 8,833 万円
離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年齢者等の失業者に対して、緊急的に短期雇用・就業機会を創出・提供する等の事業を実施する
雇用創出事業：9 事業、37 人 うち新規雇用 32 人
- ・「くらし」と「しごと」の寄り添い支援センター〔継続〕【労働費】 説明書 P153 2,248 万円
生活や就労について悩みや問題を抱えておられる方に対して、さまざまな制度やサービスを活用し、自身の能力に合わせた自立が出来るよう、個別的、包括的、継続的に支援する 国のモデル事業として実施
- ・クラインガルテンの管理運営〔継続〕【農林水産業費】 説明書 P172 293 万円
蒲井・旭地域振興計画に基づき、農業の振興と地域の活性化並びに滞在型の交流を推進するために整備したクラインガルテン（市民農園）を管理、運営する

< 農林業の振興 >

- ・ふるさと共援活動支援事業補助金〔継続〕【農林水産業費】 P162 50 万円
過疎・高齢化の進んだ集落において大学や企業・NPO 等と共援組織を立ち上げ、活力ある地域再生を図る活動を 3 年間支援する 久美浜町箱石集落
- ・里の人づくり事業費補助金〔継続〕【農林水産業費】 P163 600 万円
過疎・高齢化の進んだ地域と里力再生推進員、住民団体が構成する集落連携組織の活動を 3 年間支援し、農村地域の再生を図る
弥栄町野間地域・久美浜町神野地域及び新規 2 地域を予定
- ・葉たばこ作付転換緊急対策事業補助金〔新規〕【農林水産業費】 P164 64 万円
国営開発農地を中心に栽培されてきた葉たばこが、全て廃作されることとなったため、葉たばこから他作物の円滑な転換を行う農家等を支援し、経営安定と農地の有効利用を図り地域農業を維持する 補助額：2 千円/10a

- 農地集積交付金〔新規〕【農林水産業費】 P166 360 万円
 農地利用集積円滑化団体等を通じて地域の中心となる経営体へ自作農地を委任し、農地集約に協力する農業者に対し、経営転換協力金及び分散錯圃解消協力を交付する（財源：府 100%）
- ・ 農業団体等育成強化事業補助金〔継続〕【農林水産業費】 P167 150 万円
 活力のある地域農業の実現を目指し、積極的な集落営農や作物の生産活動を行う農業団体等の育成を目的として支援する
- ・ 認定農業者支援事業補助金〔継続〕【農林水産業費】 P167 320 万円
 地域農業の基幹的担い手である認定農業者の育成及び確保のため、経営確立や経営規模拡大などの活動を支援する
- 新規就農総合支援事業補助金〔新規〕【農林水産業費】 P169 300 万円
 青年の就業意欲の喚起と就業後の定着を図るため、就農後の所得を確保するための給付金を交付する 年間 150 万円 就農後 5 年間（財源：府 100%）
- ・ 水田農業振興補助金〔継続〕【農林水産業費】 P170 1,360 万円
 安全・安心で美味しい米作りによる水田農業の振興を図ることを目的とし、特別栽培米の団地化を推進する
- 農地・水保全管理支払交付金事業〔拡充〕【農林水産業費】 P174 5,367 万円
 地域共同による農地、農業用水等の資源の保全管理活動への支援及び農道・水路など農業用施設の長寿命化のための活動に対する支援により、地域主体の保全管理等の取り組みの強化・拡大を図る
- ・ 経営体育成基盤の整備〔継続〕【農林水産業費】 P177 2,395 万円
 大宮町森本地区のほ場整備を促進し、農地の標準的な大きさを 1.0ha にすることにより、大型機械化営農、営農労力の節減を図るとともに、農作物の生産性や付加価値を高め、高収益の農業経営を目指す 平成 20 年度～平成 25 年度
- ・ 農村災害対策整備事業〔継続〕【農林水産業費】 P178 8,543 万円
 農村の安心・安全な暮らしを保持し、地域防災の向上を図ることを目的に、ため池改修（1 か所）水路改修（4 か所）防火水槽設置（1 基）を整備する
 平成 22 年度～平成 24 年度

・特定農業用管水路等特別対策事業〔継続〕【農林水産業費】 P179 3,007 万円
丹後町の尾和水路は設置後 50 年が経過し、施設の老朽化が著しく維持管理が困窮な状態のため、水路改修工事を実施し安定した農業用水の確保及び維持管理の省力化を図る 平成 22 年度～平成 27 年度

・森林ボランティアの活動支援〔継続〕【農林水産業費】 P180 39 万円
森林に興味を持つ市民、企業の力を活用し、(仮称)「京丹後森林サポーター制度」を創設するとともに、久美浜町箱石地区の松林を復元し、美しい海岸林に蘇らせるため、市民・企業等のボランティアの苗木植栽活動を支援する

猟銃購入費補助金〔新規〕【農林水産業費】 P181 75 万円
拡大傾向にある野生鳥獣による農作物被害防止対策として有害鳥獣の駆除を強化するため、猟友会の鳥獣捕獲班に加入する方等を対象に、猟銃購入取得経費の一部を補助する 補助率：1/2 補助上限額：15 万円(財源：府 100%)

・有害鳥獣の捕獲委託〔継続〕【農林水産業費】 P181 2,901 万円
拡大傾向にある農作物被害防止対策として、有害鳥獣駆除を猟友会へ委託するとともに、丹後 2 市 2 町及び兵庫県とが連携した広域捕獲も実施する

・猪・鹿肉処理施設の運営〔継続〕【農林水産業費】 P182 977 万円
有害鳥獣として捕獲・駆除した猪・鹿の肉を地域資源の食材として流通させ地域振興を図ることを目的に、久美浜町佐野地区に設置した処理施設「京たんごばたん・もみじ比治の里」を運営する

< 漁業・海業の振興 >

・海業振興事業補助金〔継続〕【農林水産業費】 P188 30 万円
漁業者等で組織する団体が行う 6 次産業化や漁商工連携などの海業の取り組みを支援する 補助率：10/10 上限：30 万円

水産基盤ストックマネジメントの実施〔拡充〕【農林水産業費】 P190 4,300 万円
漁港施設の長寿命化とライフサイクルコストの縮減を図るため、浜詰・間人漁港の機能保全計画を策定するとともに、平成 23 年度に実施した機能保全計画に基づき浅茂川漁港の防波堤改修工事を実施する

< 商工業の振興 >

・あんしん借換資金等利子補給〔継続〕【商工費】 P194 9,000 万円
市内商工業者等が借り入れた事業運営に必要な運転及び設備資金について、その返済にあたり負担した利子(末端金利 1.5%)に対し補給を行う

- ・信用保証料補助金〔継続〕【商工費】 P194 4,800 万円
 市内商工業者等が事業運営に必要な運転及び設備資金を借り入れる際、信用保証協会に支払った信用保証料に対し補助を行う
 平成 24 年度は一部の補助率について、特例として 5～10%の上乗せ
- ・商工業支援補助金〔継続〕【商工費】 P195 512 万円
 市内商工業者等が行う起業や、空き店舗の活用、事業転換、新商品及びジオパーク関連商品開発などの取り組みに対し支援を行う
- ・企業・工場誘致フェアへの出展経費〔継続〕【商工費】 P195 146 万円
 市内への企業立地を促進するため、東京及び大阪において開催される「企業・工場誘致フェア」へ出展し、広く市及び市内工場用地の周知活動を行う
- ・丹後ファッションウィーク開催委員会補助金〔継続〕【商工費】 P198 450 万円
 首都圏における丹後産地の総合素材展の開催、関西圏のファッション関連校や東京の女子美術大学との連携による丹後織物を使った作品制作や製品開発と、そのプロモーション活動を実施する開催委員会を支援する
- ・新分野・ビジネス開拓の推進支援〔継続〕【商工費】 P199 90 万円
 京丹後の機械金属業界が実施する新分野及び新ビジネスの開拓のための展示商談会出展費用の一部を補助し、今後の成長分野をターゲットとした販路開拓活動を支援する
- ・新事業・ビジネスマッチングの推進支援〔継続〕【商工費】 P199 243 万円
 京丹後の機械金属業界が市内企業と市外企業との新たな事業連携及びビジネス連携構築のために実施するマッチング事業費の一部を支援することにより、販路、調達・加工先、技術提携先等市外企業との新事業展開を推進する
- ・起業アイデアコンペティションの開催〔継続〕【商工費】 P200 111 万円
 連携・協力に関する包括協定を締結している京都工芸繊維大学等の学生を対象とした「起業アイデアコンペティション」(6回目)を開催し、入賞アイデアの利用事業者を募集する
- ・産学連携共同研究等の促進支援〔継続〕【商工費】 P201 100 万円
 大学との「共同研究」や「委託研究」を行い、新製品・新商品の開発や新技術の導入等による事業の高度化等に取り組む事業者に対して、大学に支払う費用を対象にその一部を支援する

- ・工業用地造成事業特別会計繰出金〔継続〕【商工費】 P201 1億9,580万円
森本工業団地造成事業に伴い借入れを行った地方債の償還に係る費用を一般会計から繰り出す

<観光の振興>

- ・観光サインの製作【商工費】 P205 505万円
第2次観光サイン整備計画に基づき、観光案内看板等を設置する
設置予定：9基
- ・インバウンドの推進〔継続〕【商工費】 P206 23万円
台湾からの誘客を促進するため、市観光協会が出展する「台湾高雄国際旅展」（旅行博覧会）に引き続き参加協力し本市のPRを行う
- ・観光業等活性化推進事業補助金〔継続〕【商工費】 P207 200万円
市内で実施され交流人口拡大に寄与する各種大会を主催又は主管する団体に対し、大会関係者の宿泊人数に応じて補助を行う
- ・歴史街道丹後 100km ウルトラマラソン〔継続〕【商工費】 P207 500万円
観光閑散期における宿泊等の経済効果をもたらし、本市のPR及び今後の観光客誘致につながる「第12回2012歴史街道丹後100kmウルトラマラソン」の開催を支援する 開催日：平成24年9月16日（日）
- ・「山陰海岸ジオパーク」を生かした観光推進〔継続〕【商工費】 P208 1,072万円
世界ジオパークネットワークへの加盟が認められた「山陰海岸ジオパーク」について、市内外へ啓発、発信するため、ジオトレッキングの開催、教育・学習活動支援、サイン整備（案内看板等）等を行う
- ・観光の魅力づくり推進〔継続〕【商工費】 P209 638万円
市内の豊富な観光資源を活用した魅力ある観光地づくりを推進するため、市民等が実施する観光の魅力づくりに寄与する事業について、観光インフラ整備等促進実行調整費基金を活用し支援する

<京丹後ブランドの販売戦略>

- ・京丹後ふるさと応援団の運営〔継続〕【総務費】 P49 144万円
市外在住の方で本市に愛着、興味又は関心を持つ本市出身者や訪問者に京丹後ふるさと応援団員となって応援活動をしていただくため、会報誌や応援大使名刺の作成をするとともに、団員交流会を開催する

- ・6次産業支援事業補助金〔継続〕【農林水産業費】 P158 150万円
農林水産物の有効活用や付加価値を付けて加工販売を目指す「6次産業化」に意欲的な取り組みを行う農家等を支援する 補助率：2/3、上限額：30万円
- ・特産品ショップ ホット丹後(京丹後ブランドチャレンジショップ運営補助)
〔継続〕【商工費】 P193 380万円
「特産品ショップ ホット丹後」を支援し、さらなる農商工連携や6次産業の推進などによる販路拡大と情報・魅力を発信する取り組みを推進する



<自然環境の保全と創造>

- ・地球温暖化防止対策の推進〔継続〕【衛生費】 P137 133万円
再生可能エネルギーを活用し、地球温暖化対策を推進するため、市民の薪ストーブ・ペレットストーブ及び小型風力発電システム設置費用の一部を支援する
- ・新火葬場建設の設計〔継続〕【衛生費】 P142 3,120万円
平成26年度中の新火葬場の供用開始を目指し、水道工事及び建築工事の設計等を行う 前年度は補正予算で用地取得費などを計上
- ・地域循環型農業の支援〔継続〕【農林水産業費】 P160 300万円
有機農業等の生物多様性を育む農業を推進するため、堆肥及び生分解性マルチフィルム等の必要資材の購入経費について支援する

<循環型社会の構築>

- ・地域資源循環の推進〔継続〕【衛生費】 P139 81万円
循環型社会の構築に向け、エコエネルギーセンターを活用した市内の生ごみ資源化や食品リサイクル液肥の利用を推進するため、引き続きモデル地区での生ごみ分別に取り組む

生きる喜びを共有できる 健やか安心都市】

< 市民主体の健康づくりの推進 >

- ・自殺予防の対策〔継続〕【衛生費】 P122 203 万円
自殺ゼロのまちづくりを実現するために、街頭啓発、京都いのちの電話・こころの相談電話への市内からのフリーアクセス電話、臨床心理士によるこころの健康相談、各種講演会・研修会・講座を開催し、自殺予防対策を推進する
- ・健康づくり推進員の活動支援〔継続〕【衛生費】 P124 129 万円
「京丹後市健康増進計画」に基づいた地域ぐるみの健康づくりを進めるため、健康づくり推進員を育成し、地区活動が実践できるよう支援を行う
健康づくり推進員：280 人予定（平成 24 年～平成 25 年の 2 か年）
- ・在宅での健康管理〔継続〕【衛生費】 P124 334 万円
生活習慣病や早世、介護予防のため、専用の自動血圧計及び携帯端末機を貸与し、血圧などの送信された測定データをもとに、保健指導を実施し在宅での健康管理を進める 貸与台数：200 台 貸与期間 1 年
- ・妊婦の健康診査〔継続〕【衛生費】 P126 2,966 万円
妊婦が適切な時期に健康診査を受診して安心し、出産を迎えることができるよう妊婦健康診査を受診する費用の一部を助成する
基本健康診査 14 回と追加検査 14 回分を助成
- ・発達障害児等早期発見・早期療育の支援〔継続〕【衛生費】 P126 75 万円
保育所、幼稚園に通う 4～5 歳の児童の発達課題（集団生活が苦手等）に気づき、子どもの力を最大限に伸ばす支援に早期に取り組み、スムーズな就学につながるよう、専門的経験を有した相談員による相談活動を実施する
- ・総合検診の実施〔継続〕【衛生費】 P127 1 億 1,077 万円
特定健康診査等の健康診査とがん検診を一度に受診できる総合検診を集団検診の方法で各地域で実施。子宮頸がん検診は、一部医療機関委託（一定年齢の方には、子宮がん、乳がん、大腸がん検診の無料クーポン券を配布）
- ・子宮頸がん等予防接種費用の給付〔継続〕【衛生費】 P129 7,266 万円
子宮頸がんのワクチン（中学 1 年生から高校 1 年生及び継続接種の高校 2 年生女子）の接種費用のほか、乳幼児期の髄膜炎等を予防するために有効なヒブと小児用肺炎球菌ワクチン（生後 2 か月～4 歳）の接種費用を助成する

< 医療保険制度の一層の充実 >

- ・子ども医療給付〔継続〕【民生費】 P106 1億4,085万円
乳幼児・小学生・中学生の健康の保持増進と子育てに係る経済的負担の軽減を図るために、医療費の一部を助成する 自己負担：医療機関毎に200円/月

< 患者本位の医療体制の充実 >

- ・救急医療体制強化補助金〔継続〕【衛生費】 P130 200万円
市民が安心して生活できる救急診療体制を確保するため、民間の救急告示病院に対し、救急診療実施の支援を行う
- ・病院事業会計繰出金〔継続〕【衛生費】 P131 8億4,309万円
市立病院（弥栄病院、久美浜病院）の運営を維持するため、必要な経費の一部を一般会計から病院事業会計に繰り出す
- ・医療確保奨学金等の貸付金〔継続〕【衛生費】 P132 1,260万円
市の医療体制の充実に必要な医師の養成及び確保を図るため、市立病院等の地域医療機関における医師の業務に従事しようとする意思を有する者に対し、奨学金を貸与する

< 支えあい、助けあいの地域福祉の推進 >

- ・くらしの資金貸付金〔継続〕【民生費】 P79 600万円
生活の不安定な低所得世帯に対し、一時的に必要な資金を貸付ける
貸付限度額：20万円
- ・離職者等住宅手当緊急特別措置事業〔継続〕【民生費】 P88 176万円
離職者で就労能力及び就労意欲のある方のうち、住宅を喪失されている方などに住宅手当を支給し、住宅及び就労確保に向けた支援を行う
補助上限額：49,700円/月、最長9か月
- ・福祉人材の育成〔継続〕【民生費】 P89 13万円
誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていくために必要な助け合いや支え合いの意識を高め、地域福祉を担う人材を育成するための啓発講演会を開催する
- 生活保護面接相談員・受給者支援員等設置経費〔拡充〕【民生費】 P120 481万円
生活保護相談者に対し相談援助を行う面接相談員、受給者のうち稼働年齢層の方への就労支援を行う就労支援員を配置するほか、障害などを持つ方への日常生活の支援を行う健康管理支援員を週3日から週4日へ拡充配置する

<共に生きる障害者福祉の充実>

- ・障害者就労支援〔継続〕【民生費】 P97 117万円
障害者短期職場実習の実施や障害者職場実習受入企業等への奨励金、障害者雇用促進奨励金（3万円、最大6か月）などを支給し、障害者の就労、自立及び社会参加の促進を支援する

- 身体・知的障害者相談員の設置〔新規〕【民生費】 P97 67万円
平成24年4月府からの権限移譲により、身体・知的に障害がある人やその保護者等からの相談等に応じ、必要な支援を行う相談員を設置する
設置予定人数：身体障害者相談員16人、知的障害者相談員6人

<安心して暮らせる高齢者福祉の充実>

- ・福祉有償運送事業費補助金〔継続〕【民生費】 P99 1,572万円
在宅の高齢者や障害者の外出支援及び自立した生活支援のため、京丹後市社会福祉協議会が実施する福祉有償運送事業の運営を支援する

- ・高齢者安心生活支援事業〔継続〕【民生費】 P105 149万円
介護予防及び健康長寿を推進するため、無医地区、辺地、過疎地域など的高齢者を対象に、保健師等の訪問による健康指導を行う

- ・介護予防安心住まい推進補助金〔継続〕【民生費】 P105 160万円
要介護状態になるおそれの高い高齢者(特定高齢者)の生活機能の向上や転倒事故防止等のため、当該高齢者のうち市民税非課税世帯の方が実施する住宅改修費用の一部を支援する 補助割合：総事業費の2/3、1件あたり上限16万円

- ・健康大長寿のさとづくり全国大会の開催〔継続〕【衛生費】 P123 117万円
社会全体で長寿社会を喜び感謝できる気運と環境づくりを継続・発展させることを目的として、健康大長寿のさとづくり全国大会を開催する
前年度は国民文化祭京丹後市実行委員会で開催

次代を担う若い力が活躍できる 生涯学習都市

<子育ての支援>

- ・放課後児童健全育成事業〔継続〕【民生費】 P110 1億1,676万円
保護者の就労等により、小学校の放課後及び長期休業期間又は土曜日において、家庭での保育に欠ける小学校1年生から4年生の児童に、適切な遊びや生活の場を与えることで児童の健全な育成を図るもの 11か所で実施

- ・ファミリーサポートセンターの活動〔継続〕【民生費】 P111 149万円
育児の援助を受けたい人（おねがい会員）と育児の援助を行いたい人（まかせて会員）を登録し、会員同士の育児に関する援助活動の調整などを行うサポートセンターを運営する

ひとり親家庭の自立促進計画の第2期計画に向けたアンケート調査

〔新規〕【民生費】 P122 17万円

平成21年4月に策定した「ひとり親家庭自立促進計画」の計画期間は、平成25年度までの5年間である。そのため、次期計画の策定に向けて、市内のひとり親家庭等にアンケートを実施する

- ・子どものための手当〔継続〕【民生費】 P115 9億8,848万円
中学校修了までの子どもを対象に、3歳以上中学生修了前は10,000円、3歳未満及び小学校修了前の第3子以降は15,000円を支給する
支給月：6月、10月、2月

- ・峰山保育所・網野保育所の運営委託〔継続〕【民生費】 P116 1億8,978万円
多様化する保育ニーズに応えるため、峰山保育所及び網野保育所の運営をそれぞれ社会福祉法人に委託し、休日保育、6か月児からの受入、延長保育時間の拡大など、特別保育内容の充実を図る

子育て支援センターの運営〔拡充〕【民生費】 P117 1,088万円

地域の子育て支援の拠点として、市内7か所で、育児相談や子育て情報の提供を行い、在宅で子育てをしている保護者とその子どもたちを支援する

平成24年度から大宮北地域子育て支援センターを新設

- ・島津保育所の耐震補強〔継続〕【民生費】 P118 3,788万円
耐震診断の結果、補強が必要とされた島津保育所について、京丹後市保育所再編等推進計画に基づき、補強工事を実施するとともに、耐震工事終了後に、仮設保育所としている島津勤労者と子どものセンターの復旧工事を実施する

< 学校教育の充実 >

- ・ 学校再配置の推進〔継続〕【教育費】 P241 453 万円
学校再配置を計画的に実施していくため、「学校づくり準備協議会」による具体的な調査研究を行い、新しい学校の開校に向けた取り組みを進めるとともに、閉校する学校の利活用の検討、閉校に伴う学校、地域での取り組みを支援する

- ・ 不登校対策支援員・教育相談の経費〔継続〕【教育費】 P242 309 万円
不登校対策支援室「絆」(峰山地域公民館内)に専門的知識を持った支援員を配置し、学校及び家庭と連携しながら、不登校児童・生徒や保護者が抱える不安や悩みなどの解消、克服に向けた支援を行う

- ・ 学校教育の連携推進〔継続〕【教育費】 P242 89 万円
学び合うことのできる機会と教育環境を整えるため、実践的指導力を高める教職員研修を行うとともに、学校間と校種間の連携を拡充する。また、教育フォーラムを開催し、市域で子どもたちの育ちを見守りはぐくむ機運を高める

- ・ 小中一貫教育の推進〔継続〕【教育費】 P243 69 万円
子どもたちの育ちと指導の一貫性を目指した教育の実現に向け、指針となる「京丹後市学校教育改革構想」とその推進計画を策定する。また、小中一貫教育研究モデル校による教育活動の実践を通じた検証と評価を行う

- 小学校給食調理室への空調設置〔新規〕【教育費】 P246 3,800 万円
夏季中の室温上昇が特に著しい給食調理室について、食の安全確保と給食調理員の職場環境改善に向けた空調設備工事を実施する

対象校：峰山、吉原、五箇、新山、丹波、長岡、大宮第二、吉野、鳥取、久美浜、神野

- ・ 小学校体育館耐震補強工事の実施設計〔継続〕【教育費】 P246 870 万円
学校施設耐震化計画に基づき、平成 25 年度に耐震補強工事を予定している丹波小と黒部小の体育館の実施設計を行う

- ・ 神野小学校の増改築〔継続〕【教育費】 P247 5 億 3,073 万円
平成 25 年度に田村小、神野小、湊小の再配置により拠点校となる予定の神野小学校について、児童数増加に対応するため、体育館の改築と校舎の改修を行う

- 鳥取小学校、高龍中学校増改築等の実施設計〔新規〕【教育費】 P247 1,286 万円
平成 26 年度に小学校の再配置により拠点校となる予定の鳥取小学校、高龍中学校について、それぞれ児童数増加への対応、小学校施設へ転用するための校舎増改築に向けた実施設計を行う

神野小学校スクールバスの購入〔新規〕【教育費】 P249 1,415 万円
平成 25 年度に田村小、神野小、湊小の再配置により拠点校となる予定の神野小学校について、児童通学支援のためのスクールバスを購入 46 人乗り 1 台

スクールサポーターの設置（幼稚園・小学校・中学校）

〔拡充〕【教育費】 P252.259.260 1 億 145 万円
特別な支援を要する児童・生徒を支援するため、介護職員、心の教育相談員、複式学級の指導補助などを配置することに加え、学校再配置や学校連携などの取り組みが円滑に進むよう支援員を新たに配置する。

幼稚園では、預かり保育の実施に伴うサポーターを増員配置

間人中学校校舎の耐震化等〔新規〕【教育費】 P254 1 億 4,379 万円
京丹後市立学校施設耐震化計画に基づき、間人中校舎の耐震工事を行うとともに、老朽化が目立つ校舎の大規模改修を実施する

・久美浜中学校の増改築〔継続〕【教育費】 P255 2 億 8,556 万円
平成 25 年度に久美浜中、高龍中の再配置により拠点校となる予定の久美浜中学校について、生徒数の増加に伴う校舎の増改築工事を行う

・学校支援地域本部の運営〔継続〕【教育費】 P267 507 万円
既に活動しているボランティア団体を系統的に集約するとともに、学校支援ボランティアの募集を行うなど、地域全体で学校教育を支援する連携体制を充実するため、各地域公民館に 1 人のコーディネーターを配置する

< 社会教育・スポーツの充実 >

スポーツ推進計画中間評価報告書の作成〔新規〕【教育費】 P284 157 万円
生涯スポーツ推進のための現計画の見直しを行うため、市民のスポーツ活動に関するアンケートを実施し、計画の進捗状況を把握するとともに中間評価報告書を作成する

< 歴史文化遺産の保全と活用 >

・京丹後市史の編さん〔継続〕【教育費】 P281 1,188 万円
京丹後市の特徴を歴史・自然環境の両面から市民に知ってもらうため、「京丹後市史」を段階的に刊行する。今年度は 資料編の『京丹後市の災害』、『京丹後市の美術資料』、『丹後国御檀家帳』、『戦時期史料集』を各 600 部刊行予定

共に築き、結び合う パートナースhip都市

< 地域コミュニティの強化 >

- ・地域振興交付金〔継続〕【総務費】 P53 1億2,449万円
自治会活動活性化の支援及び市と地域との協働を推進するため、区長連絡協議会に対し交付金を交付する
- ・地域まちづくり支援事業補助金〔継続〕【総務費】 P55 30万円
地域の将来に関する目標、方針、施策、実施計画等を定める「地域まちづくり計画」の策定事業を実施する地区等に対し支援を行う
- ・地域振興基金積立金〔継続〕【総務費】 P56 5億円
市民の連帯の強化及び均衡ある地域振興を図ることを目的に、合併特例債を活用した地域振興基金に5億円を積み立てる
平成24年度末現在高見込み 約25.9億円
- ・地域集会施設整備費補助金〔継続〕【総務費】 P57 6,095万円
地域コミュニティ活動の拠点となる集会施設等の整備事業に対し支援を行う
交付予定：8地区（新築1、修繕等7）
- 「地域サポーター」の設置〔拡充〕【総務費】 P58 940万円
自治会活動・市民活動を支援するため、平成23年度に大宮、久美浜市民局に配置した「地域サポーター」を全ての市民局へ配置し、市民との協働のまちづくりを推進する 各市民局に1人配置 平成23年度2人 平成24年度6人
- ・「水と緑の里づくり支援員」の設置〔継続〕【総務費】 P59 439万円
小規模集落の自治機能を維持し、さらにそこに暮らす住民の将来に向けた地域の発展に資するため、水と緑の里づくり支援員を配置する
対象：16地区（概ね10戸以下の集落）

< 協働と共創のまちづくりの推進 >

- ・「くらしの支援ガイド」の発行〔継続〕【総務費】 P41 89万円
市民の日常生活に関わりが深い子育てや福祉事業などについて、助成制度や負担軽減制度を掲載した平成24年度版の「くらしの支援ガイド」を発行する
発行予定：22,300部

・京丹後コミュニティFM放送委託〔継続〕【総務費】 P41 500万円
京丹後コミュニティ放送（FMたんど）に市政情報を発信するため放送委託する。（毎日3回・週5日、職員出演放送：月2回）また、防災行政無線定時放送の原稿作成と録音もあわせて委託する

・市民力活性化推進プロジェクト事業補助金〔継続〕【総務費】 P54 650万円
市民、団体及び行政の適切な役割分担と連携による地域の持続的な発展を図るため、市民の潜在力や市民活動の活性化に貢献する活動を実施する団体に対し、支援を行う

・市民協働のまちづくり事業補助金〔継続〕【総務費】 P54 1,900万円
地区又は地域住民で組織する団体が地域の健全な発展と自治の振興を図るために行う取り組みに対して各市民局の判断により支援を行う

<人権の尊重>

犯罪被害者等の支援〔新規〕【総務費】 P67 45万円
「京丹後市犯罪被害者等支援条例」を制定し、犯罪にあった市民の被害の回復及び軽減に資するための支援策等を実施する
見舞金：遺族見舞金 30万円、傷害見舞金 10万円

<男女共同参画の推進>

・男女共同参画セミナーの開催〔継続〕【民生費】 P82 48万円
本市男女共同参画後期計画に基づき、市民の男女共同参画意識啓発のために、市主催として、D 講演会、男性の料理教室、ワーク・ライフ・バランスをテーマとした講演会など5講座を開催する

男女共同参画条例啓発リーフレット作成〔新規〕【民生費】 P82 27万円
京丹後市男女共同参画条例の基本的施策としている「より良い家庭、地域、職場、社会を構築するためのワーク・ライフ・バランス」の実現に向けた意識啓発を図るリーフレットを作成し、全戸配付する 発行予定：22,500部

・女性相談窓口の設置〔継続〕【民生費】 P82 83万円
DVや別居・離婚、家族間の問題など多岐にわたりさまざまな悩みを抱える女性の問題解決を支援するため、毎月2回、年間24回の女性相談を開設する

災害に強く、快適で暮らしやすい うるおい安全都市

< 道路ネットワークの整備 >

- ・道路パトロール事業〔継続〕【土木費】 P215 1,108 万円
市道等の維持管理を行うため、道路パトロール作業員 4 人を雇用し、道路の補修や通行の妨げとなる支障木の撤去及び草刈などを行い、道路景観の保全及び安全を確保する
- ・道路新設改良事業〔継続〕【土木費】 P216 1,587 万円
通行に支障が生じている道路の新設改良を行い、交通の円滑化と災害、事故等の発生を未然に防止する 実施予定：新規 1 路線、継続 2 路線
- ・社会資本整備総合交付金事業〔継続〕【土木費】 P217 2 億 7,823 万円
国の交付金を活用し、道路改築、交通安全、道路修繕工事を実施することにより、安心・安全なまちづくり、観光と産業の振興を図る
道路改築（5 路線）、交通安全（2 路線）、道路修繕（2 路線）
- ・橋梁の長寿命化〔継続〕【土木費】 P218 509 万円
市道橋梁のうち、橋長 15m 以下の 100 橋の橋梁点検を実施する
- ・除雪機械の購入〔継続〕【土木費】 P219 3,570 万円
積雪時の除雪を円滑に行うため、老朽化した大型除雪機（11 トン級、8 トン級、5 トン級各 1 台）を更新するとともに、地区貸与用の除雪機械（乗用型 2 台、歩行型 1 台）を購入する

< 住宅の供給と安心できる住環境の整備 >

- ・街なみ環境の整備〔継続〕【土木費】 P224 9,130 万円
久美浜一区の住民協定景観形成区域において、伝統的な街なみの景観保全事業を実施する
府道久美浜気比線（修景）道路側溝改修、修景街路灯整備、街なみ修景施設整備事業費補助金ほか
- ・木造住宅の耐震診断〔継続〕【土木費】 P226 144 万円
昭和 56 年以前に建てられた耐震性能の低い木造住宅は、地震時に倒壊する可能性が高いことから、希望者に対し耐震診断を実施するとともに、耐震改修の提案や概算工事費の算出も行う 実施予定：30 件

- ・木造住宅耐震改修費補助金〔継続〕【土木費】 P226 630万円
地震発生時における木造住宅の倒壊を減らすため、現在の建築基準に適合する耐震改修工事に対し補助金を交付する 補助率：3/4 上限額：90万円 7件分

< 地域交通の確保 >

- ・高齢者運転免許証の自主返納支援〔継続〕【総務費】 P64 36万円
K T Rの利用促進を図るため、70歳以上の高齢者で自動車運転免許証を自主返納された方を対象に、K T Rの「シルバー定期券」(3か月間有効)を交付する
- ・コウノトリ但馬空港利用者への航空運賃助成〔継続〕【総務費】 P65 70万円
コウノトリ但馬空港の利用者の拡大を図り、将来的に東京羽田空港への直行便を誘致するため、市民及び市内在勤者のコウノトリ但馬空港と東京羽田空港間の航空便の利用に対して航空運賃の一部を助成する

< 上下水道の整備 >

- ・水洗化推進支援事業補助金〔継続〕【衛生費】 P138 1,500万円
水洗化を推進し公共水域の水質保全と住環境の向上を推進するとともに、民間資金の活用を促進し地域経済の活性化を図るため、市内業者を利用した既存住宅の排水設備工事費に対して補助を行う 補助上限額：5万円
- ・網野地域の内水処理対策〔継続〕【土木費】 P223 1億6,781万円
網野町浅茂川地区の内水処理対策事業として国の浸水対策下水道事業を活用し、内ヶ森第2雨水ポンプ場の建設工事を実施し、平成25年度からの供用開始を目指すとともに、内ヶ森第1雨水ポンプ場の詳細設計を行う
- ・公共下水道事業特別会計繰出金〔継続〕【土木費】 P224 8億円
公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、公共下水道事業を実施している特別会計への繰出金

< 防犯・交通安全の推進 >

- ・集落内・集落間の防犯灯設置〔継続〕【総務費】 P62.63 540万円
夜間の交通事故防止及び防犯不安箇所の解消を図るため、集落内(地区実施)・集落間(市実施)の防犯灯を整備する
- ・防犯活動の推進〔継続〕【総務費】 P67 117万円
犯罪のない安全・安心なまちづくりを推進するため、防犯委員会や防犯・暴力追放推進協議会を中心として防犯活動を実施するとともに、地域住民の自主防犯活動を支援する

消費生活相談員の設置〔拡充〕【商工費】 P191 341 万円
大宮庁舎 1 階に設置している「消費生活センター」の専門相談員の勤務体制を
拡充（週 4 日勤務×2 人）し、市民からの相談に対応するとともに、出前講座
の実施など、消費者への啓発活動を強化する

< 消防・防災体制の強化 >

高規格救急車の更新〔新規〕【消防費】 P234 3,200 万円
平成 12 年度に購入した峰山本署配置の救急車及び資機材の更新を図り、救急・
救助事故等に迅速、的確に対処するとともに、近年の救急業務高度化にも対応
可能な高規格救急車及び積載資機材等の整備を行う

消防・救急無線のデジタル方式移行に向けた実施設計

〔新規〕【消防費】 P234 1,419 万円

平成 28 年 5 月 31 日で使用できなくなる現行のアナログ式の消防救急無線をデ
ジタル方式に移行するため、実施設計を行う

「京都府消防救急無線の広域化・共同事業化等整備基本計画」に基づく

・東日本大震災災害支援活動補助金〔継続〕【消防費】 P237 300 万円
東日本大震災の被災地及び被災者が必要としている災害支援活動を実施する市
内の団体に対し、その支援活動に必要な経費の一部を補助する
補助率 30 万円まで 10/10、30 万円を超える部分 2/3 補助上限額 50 万円

・自主防災組織支援補助金〔継続〕【消防費】 P237 88 万円
災害に強いまちづくりを推進する観点から、自主防災組織の育成を図りその活
動を支援するために、防災資機材の購入に対して補助金を交付する
補助率：1/2 補助上限額：8 万円

< 地域情報化の推進 >

ケーブルテレビでの市政番組の制作〔拡充〕【総務費】 P52 2,048 万円
ケーブルテレビの自主放送チャンネルで、市からのお知らせ番組を制作委託し
放送するとともに、市議会を中継で放送する。制作番組を増加し、放送の一部
に字幕情報を表示する機能の導入で気象警報やイベント告知等の速報性を高め
るなど、放送の充実を図る

計画推進のために

政策討論会議経費〔新規〕【議会費】 P33 44万円

議員間での政策討論により政策提言を行っていくため、議会基本条例に規定された政策討論会議の開催時の、有識者の出席謝金等

議場のマイク設備及び議会中継用映像配信システムの更新

〔新規〕【議会費】 P34 1,833万円

老朽化した議場のマイク設備を更新するとともに、議会中継映像配信システムの編集・録画配信等を外部委託することにより、安定的かつ継続的な市民への情報提供に努め、更なる情報公開推進を行う

・「わかりやすいことしの予算」の発行〔継続〕【総務費】 P42 107万円

一般会計予算を中心に市民向けに写真や財政情報を盛り込んだ予算説明用の冊子を作成し、全戸に配付する（平成24年7月発行予定）

・合併特例措置逡減対策準備基金積立金〔継続〕【総務費】 P42 5億円

平成27年度からの普通交付税及び合併特例事業債の縮減・廃止に備え、急激な財政構造の悪化を避け、持続可能な財政運営を目指し、「合併特例措置逡減対策準備基金」に5億円を積み立てる 平成24年度末現在高見込み 約15億円

・未利用市有財産の売却等経費〔継続〕【総務費】 P43 306万円

未利用の市有財産を市民の皆さんに有効に活用していただくため、用地測量（3か所）及び不動産鑑定（4か所）を実施する

市長・市議会議員選挙〔新規〕【総務費】 P74 6,746万円

平成24年4月22日（日）に実施予定の市長・市議会議員選挙を執行するために必要な経費〔任期満了日：平成24年5月15日〕

住民参加型市場公募債の償還〔新規〕【公債費】 P291 3億円

平成19年11月22日に発行した『第1回「京丹後、まち、未来債」』について、5年の満期を向かえ、一括償還を行う

償還額：3億円 償還期日：平成24年11月22日

配付資料

資料 平成 24 年度一般会計当初予算案の概要（パワーポイント版）

資料 平成 24 年度一般会計当初予算の概要（予算規模等数値関係編）

資料 平成 24 年度特別会計及び企業会計の主な事業内容

- ・平成 24 年度一般会計予算書
- ・平成 24 年度一般会計予算説明資料
- ・平成 24 年度特別会計予算書